

関東中学校演劇研究協議会

第9回定例総会が開催されました

ドラマセミナーと並行して、2011年度関東中学校演劇研究協議会定例総会が開催されました。総会には、各加盟組織の代議員（議決行使権者）のほか、多数の演劇部顧問の先生方の出席をいただきました。

参加者の自己紹介、司会および書記の選任ののち、議事に入りました。2010年度活動報告および決算報告においては、東日本大震災にともなう2011関東中学校演劇コンクールの開催中止に関する経緯報告がなされました。やむを得ない対応ではありましたが、改めて参加校の生徒たちの無念さには心を痛めました。2011年度活動計画および予算案、役員案は審議ののち承認をされました。

審議内容で特出すべき事項として、第一により安

定した財政運営のため、団体加盟費を年間1万円に引き上げることが承認され、今年度より施行されます。第二に将来的な移行が確認されている

「全国中学校文化連盟演劇専門部関東ブロック」の設立に関連して、今年度内の設立を確認し、そのための委員会を発足させることが承認されました。中文連未結成地区への働きかけを強化しながら発足へ向けての活動をすすめていきます。

議事の承認により、今年度も順調に活動が進められることとなりました。



※写真は総会当日、同時開催されたドラマセミナーより

【関東中学校演劇研究協議会協力校】東放学園高等専修学校からのお知らせ

東放学園高等専修学校は、俳優・声優・タレント・ボーカリスト・ダンサー・マンガ家・イラストレーターなどを養成する、中学校卒業生対象の高等専修学校です。

エンジョイプレイ（授業発表会）

演劇、ミュージカル、アテレコ実演、ダンスパフォーマンス、まんが・イラスト作品展示などを行います。観覧自由、入場無料です。

7月15日（金）～18日（月・祝）

学校説明会

7月22日（土）、7月23日（日）、8月2日（火）、 [午前] 10時30分～ [午後] 13時30分～

オープンスクール（体験レッスンなど）

8月6日（土）、8月7日（日）、8月28日（日） 10時30分～（予定）

お問い合わせやお申し込みは電話かホームページにて。

東京都新宿区西新宿 4-5-2 03-3378-7505 <http://www.tohos.com>

関東中学校演劇ドラマセミナーに200人以上が参加

～全関東の子どもたちが、演劇を通し、学び合い力をつけていく場に～

関東地区中学校の演劇部・または演劇に興味のある生徒を対象とした、演劇制作全般にわたる講習会である「関東中学校演劇ドラマセミナー」。「演技力を向上させたい！」「練習方法が知りたい！」「お芝居だけでなく、いろいろな分野にチャレンジしたい！」そんな気持ちに応える場、そして、同じ志を持つ生徒の交流の場として、平成15年から始まったこの講習会も今年で9回目。入部したての1年生から、最後の夏の発表会やコンクールに向けて自身の力を伸ばしたい3年生まで、全学年の生徒が参加しやすい6月実施となってからは2回目の開催となりました。

(2011年6月5日 会場：東放学園高等専修学校)

今年設けられた講座は、劇づくり、演技基礎実習、アテレコ実習、ダンスレッスン、ヴォーカルレッスン、演劇部指導法(教員限定・午前のみ)の六講座。今回も、開催時期が早く3年生が参加可能だったことや、加盟組織や加盟校が増えたことなどもあり、1日だけの開催にもかかわらず、200人以上の参加者が集まりました。それぞれ半日のレッスンですので、参加者の皆さんは午前と午後にそれぞれ一つずつ講座を選んで参加しました。

劇づくりでは、声と言葉と動きのキャッチボールを目指して講習が行われました。成果発表の場では、練習内容の紹介と、この場で知り合った仲間同士で「最終試験場の9人」の一場面を披露しました。

演技基礎練習では、基礎的な訓練から体を使った表現、演技指導などが行われました。楽しくメニューをこなしていける内容で、演劇部の生徒にとっては、今後の練習に生かしてってもらいたいと感じました。

アテレコ実習では、発声練習など基礎的な練習をこなした後、アニメーションの動画に合わせてアテレコに挑戦。声優を目指している参加者にとっては、得難い経験になったのではないのでしょうか。

ダンスレッスンでは、リズム取り、ボディコントロールなどをこなした後、ノリの良いダンスに挑戦。成果発表の場で、大きな拍手を受けていました。

ヴォーカルレッスンでは、発声、発音など基礎的な練習を行います。そして、成果発表の場では、「ありがとう」「世界に一つだけの花」を参加者全員で熱唱。普段の部活動ではなかなか本格的に体験できない内容とあって、受講を終えた参加者の皆さんの表情も満足げでした。

今年も、「修了証書」を発行。それぞれの講座を修了した証に、関東の仲間に出会えた証に、そして楽しい思い出の証として持ち帰っていただきました。

関東中学校演劇コンクールが「競い合う中で、お互いが切磋琢磨するもの」であるならば、このドラマセミナーは「交流する中で、お互いが学びあい力をつけていくもの」と言えるでしょう。関東中学校演劇研究協議会では、この二つの取り組みを両輪として、全関東の子どもたちの表現力の向上と表現活動の場を、これからも充実させていきます。

《参加者の声》

・基礎練習をいつもと違う人たちと練習できてとても楽しかったです。いつもはやらない練習をやったりしたので、これからの部活で是非行っていきたくて思いました。役に立つことばかりでまた参加したいです。

(演技基礎実習)

・劇づくりでは一つの劇を行い、相手にセリフをしっかり届くように心がけました。演劇をはじめたばかりだったけど、そんな私でも取り組みやすく、あっという間に終わってしまい残念です。(劇づくり)

・声優になりたいと考えていたので、今回アテレコの体験をできたのはとても良かったです。声優さんはいつもこんな風に行っているのかと、とても感動しました。

(アテレコ実習)

